



## 星稜高校の先生方へ

中央大学経済学部国際経済学科1年

五島 莉乃

中央大学に入学して早くも1年がたとうとしてます。

私は現在、女子陸上競技部に所属し寮生活を送っています。入学した当初は朝早くから夜まで寮での仕事があり、新しい環境に慣れるのも大変で、部活と勉強の両立に苦労したこともありました。

そんな時、星稜高校で過ごした3年間を振り返り、仲間と過ごした思い出や先生方からいただいたお言葉を思い起こしたり、後輩達の活躍する姿に励まされたりして、頑張る力をもらっていました。

競技の朝練をして授業を受けてまた練習に行くという毎日が、もちろん辛いと感じたこともありました。しかし、今思うと、高校時代の毎日がキラキラと輝き、充実していてほんとに心から楽しかったと思える3年間でした。星稜で過ごした時間があったからこそ今の私があると思います。

星稜高校の建学の精神である「誠実にして社会に役立つ人間の育成」また、「文武両道」を今でも私なりに心掛けています。

大学入学後は競技面で夏まで記録が伸びず苦しんだ時もありましたが、挑戦し続ける気持ちを大切にしていたことで自己新記録を更新することもできました。そして、先日行われた「全日本大学女子駅伝」(チームとしては4年ぶりの出場)に出場させて頂き、1区で区間3位という結果を得ることができました。

全国区の大きな舞台で走ることにより、あらためてたくさんの方々に応援されてい



ることに気付き、大きなやりがいを感じることができました。私が競技に取り組むにあたって応援してくれる方々の存在は大きな励みになり、感謝の気持ちを忘れずにこれからも走り続けたいと思います。

これからも競技生活は勿論、中央大学での学業にも毎日、挑戦し続け、努力することを惜しまずにさらに上を目指して行きたいと思います。

いつか先生方に良い報告ができるよう全力で頑張りたいです。

温かくてたくさんの人から応援され、卒業してもみんなに愛される母校である星稜高校が私にとって大好きです。

そして星稜高校で過ごせたことを誇りに思います。

また愛する母校に伺った際は先生方とたくさんお話したいと思いますので、何卒よろしくをお願いします。